



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 女性総合診療部 百枝幹雄

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部 百枝幹雄

【研究代表者】

鳥取大学医学部 産婦人科 原田省

女性総合診療部の方を対象とした内視鏡手術に関する研究

1.研究の対象

2014年1月～2021年12月に当院女性総合診療部で腹腔鏡・子宮鏡の手術を受けた方

2.研究の目的・方法

本研究は、日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握および適正な医療水準を維持するために全国調査を行うことで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。本研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることができます。

- 内視鏡手術を行っている施設の特徴
- 医療水準の評価
- 手術を受けた方の予後
- これから手術を受ける方の合併症の危険性など

これにより、各医療施設の特徴や課題をはっきりと理解した上で、改善にとりくむことができます。そして、地域レベル、全国レベルで医療の水準を明らかにして、地域単位、国単位で比較することもできるようになります。また、手術にともなうリスクを理解した上で、患者さんやご家族とともに手術・治療の方針を決定することができるようになります。加えて、さまざまな研究と連携して運営することで、臨床現場がさらに充実した医療を提供できるようとりくむ手助けをすることができます。この目的を達成するために、日本産科婦人科内視鏡学会において、認定研修施設および技術認定医制度と連携した内視鏡下手術症例登録のデータベース事業が実施されることとなりました。本研究は、全国の医療施設における手術・治療情報・合併症の登録調査とその報告であります。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 患者の年齢、疾患名、手術名、手術時間、出血量、合併症 等

4.外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

鳥取大学医学部 原田 省 ほか

日本産婦人科内視鏡学会 500 機関

日本産婦人科内視鏡学会公式ホームページ <http://www.jsgoe.jp>